

市民協働による子ども若者の地域支援を考えるⅡ

～多重に困難を抱える家庭を多機関の連携でどう支えるか～

虐待や生活困窮、障がい、非行（触法）、介護などの課題を抱えているにもかかわらず、何の支援も得られない家庭が地域には潜在しています。こうした家庭に育つ子どもたちは、進路選択の自由がなく、18歳を過ぎても家庭を離れられず、自立困難な状況にあります。

2021年、多重に困難を抱える家庭への行政的アプローチとして、「重層的支援体制整備事業」が創設され、福祉、介護、医療、教育等の横断的な連携によって適切な制度やサービスに繋がるようになってきました。が、一方で、財源・人材不足に加え、担当者の専門性や経験、地域資源の開拓、ネットワークの強化など支援者に求められるものも多いため、未整備の自治体もあります。

本シンポジウムでは、各機関、団体からの取り組み紹介を交えながら、事例をもとに、重層支援体制整備、社会的養護自立支援拠点、地域の民間支援団体の連携の在り方について考えます。

【日 程】 令和7年2月21日（金）13：00～15：30 （受付12：30～）

13：00 開会・開催趣旨説明

13：10 行政説明（岐阜県健康福祉部地域福祉課）

13：30 パネルディスカッション

15：20 まとめ

15：30 閉会

【会 場】 不二羽島文化センター401（羽島市竹鼻町丸の内6-7-7）

【対象者】 子ども若者支援に関わる民間団体等

市町村重層的支援体制担当者（福祉課含む）

市町村子ども家庭センター担当者（子ども支援課含む）

児童相談所、自立援助ホーム、社会福祉協議会など子ども若者の支援に関わる担当者 他

【パネリスト】

- ・多機関協働事業者「えんサポートせき」担当者 ※関市の重層的支援体制整備事業
- ・一般社団法人 若者サポート nanairo 増田真由美さん
- ・社会的養護自立支援拠点 Lalaの部屋 吉田栄紀さん
- ・弁護士&愛知共同住宅協会理事 杉本みさ紀さん ※ファシリテーター

【主催】 社会福祉法人岐阜羽島ボランティア協会

【後援】 岐阜県 羽島市（予定）

【申込み&問い合わせ先】 別紙申込書に必要事項を記入して下記までお申し込みください。

岐阜羽島ボランティア協会事務局 担当：折戸


Tel 058-393-0751 FAX 058-392-1050 E-mail kensyu@volavola.org

シンポジウム「市民協働による子ども若者の地域支援を考えるⅡ」申込書

下記に必要事項ご記入の上、FAXにてお申し込みください。
E-mailの場合は、団体名（個人名）、担当者名、連絡先、参加人数を記載してください。

FAX：058-392-1050

E-mail kensyu@volavola.org

団体名（個人名）	
所属部署	
担当者名	
連絡先 	
参加人数	_____人

※ご記入いただいた情報は、本シンポジウムに関わる連絡及び出席者管理以外には利用しません。

【お問い合わせ】

社会福祉法人岐阜羽島ボランティア協会事務局 担当：折戸

TEL:058-393-0751 FAX:058-392-1050